



## よりよい授業を目指して

部長 勝木 茂

夏休みが終わり、今日から二学期がはじまりました。本日、全初等部生が一堂に会して松本講堂にて始業式を行いました。

二学期は、いちばん日数の多い、夏の終わりから冬のはじめ頃までの学期となります。学校行事も、4・5年生の宿泊体験学習からはじまり、学習発表会、1・2・3年生の遠足、みどり祭と続きます。もちろん日々の授業時間がいちばん多い学期でもあります。学校行事も含め、初等部生にとって一時間一時間が充実した授業となり、大きく成長してくれる学期となることを願っています。



【夏休み 校内研修会の様子】

さて、子どもたちの夏休み期間、「よりよい授業」「よりよい学級・教科経営」を目指して、先生たちで研修会を行いました。研修会自体は、毎年、様々なテーマで行っているところですが、今回は、初等部の先生たちがそれぞれもっている授業に関する教育技術をはじめとする様々な能力を初等部全体の財産とし、今後の授業改善や人材育成にいかしていこうという趣旨で行いました。

初等部には、初等部での教育実践が豊富な先生、それぞれの教科の専門性が高い先生、ICTを巧みに使える先生等々、優れた能力を有している先生がたくさんいます。普段は、それぞれが同じ時間帯に授業を行っていることが多いため、互いの授業を見合い、教え合う機会がありません。

今回は、学年主任の先生をパネラーとし、前もってパネラーの先生や他の先生に聞いてみたいこと、教えてもらいたいことを提出してもらい、それらをもとにパネルディスカッ

ション方式での研修会を行いました。コーディネーターはわたくしがやりました。

例えば、「授業において、子どもたちが理解出来ているのか心配になり、説明し過ぎてしまうのですが、良い方法はありますか」「子どものやる気や集中力を引き出す手立てで有効なものを教えてください」「授業の入り方（導入）で大切にしていることやアイデアを教えてください」「板書のコツは何ですか」「授業において、一人一人の自己効力感を高めていくために普段大切にしていることは何ですか」「集中出来ていない、話を聞いていない子どもがいると感じたとき、どのような声かけや指導をしていますか」「アクティブラーニングや個別最適な学びについて具体的にどのような授業展開をされていますか」「保護者との信頼関係を築いていく上で大切にしていることは何ですか」「日々の授業の中で一番大切にしていることは何ですか」…。

研修会を実施して、わたしが嬉しかったことは、初等部の先生たちが、日常的に自分たちの授業を少しでも良くしていこうと真剣に思っていることが確認出来たことです。仕事だから当たり前というご意見もあるかと思いますが、わたしはこれまでの経験上、このような研修会をやっても、盛り上がらない場面を何度も経験しています。その多くの場合は、先生一人ひとりが「自分ごと」ととらえていないことによります。

研修会実施後の感想では、「授業の中で子ども達の表情や反応をこれまで以上によく見ることが心がけたいです」「特に挙手の苦手な子どもへの対応のお話がとてもためになりました」「身近な先生たちから実践に役立つ具体的な話をたくさん聞けて有意義でした」等がありました。改めて、初等部全員でよりよい授業を目指していきたいと思えます。

まだ、しばらくは暑い日が続きそうです。保護者の皆様におかれましては、これまで同様、毎日のお子様の健康観察を十分に行っていただき、体調不良の際は無理に登校することなく、医療機関を受診するなど適切な対応をよろしくお願いいたします。